

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています

これまでの活動状況

3月31日時点

項目	2023年度 3月分	2023年度 累計	
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	2	17
	専門家派遣	2	25
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	1	165
	車座意見交換会	1	15
■環境再生プラザ (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	0	24
	小中学校など	2	47
	その他	0	12
・移動展示	2 (2日)	43 (45日)	
■その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・内部被ばく検査 (WBC)の支援	3	87	
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	0	60	

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等の各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています

◆研修

- ・ 3/1 とみおかプラス新入職員
- ・ 3/6 12市町村で活動する職員等

◆専門家派遣

- ・ 3/8 富岡町社協サロン
- ・ 3/9 いわき市自主防災組織登録防災士

◆住民セミナー

- ・ 3/7 田村市立大越中学校

◆車座意見交換会

- ・ 3/2 4町村（富岡、楡葉、広野、川内）の住民・就業者



空間線量率測定の様子（3/1 とみおかプラス）



意見交換会の様子（3/7 大越中学校）



浪江町に営業所がある会社の職員と家族
(3/2 車座意見交換会)

(環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示、地域とのコミュニケーションを推進しています

◆専門家派遣

〈小中学校など〉

- ・ 3/7 天栄村立牧本小学校
- ・ 3/13 福島市立ふくしま支援学校

◆移動展示

- ・ 3/7 天栄村立牧本小学校
- ・ 3/16 公益社団法人全国消費生活相談員協会「ふくしまの食 相談センター」
第2回高校生交流会「高校生から学ぶ ふくしまの今とこれから」
(@東京/国立オリンピック記念青少年総合センター)



専門家による遮へいの実験（3/13 ふくしま支援学校）



霧箱で放射線の飛跡観察（3/13 ふくしま支援学校）